

ピピル人の民家と グアテマラ高地 マヤの集落



講師：村上忠喜氏
(京都産業大学文化学部・教授 本学会会員)

専門は日本民俗学。JT たばこと塩の博物館在外研究員、京都市文化財保護課技師を経て現職。主な研究テーマは無形の民俗文化を中心とした文化遺産研究、祭礼文化研究、都市民俗研究。主な著書に『グアテマラ中部・南部における民俗学調査報告書』(たばこと塩の博物館 1997年)、『日本の民俗 10 都市の生活』(吉川弘文館 2009年)等。

日本民俗学の研究者である報告者(村上)が、1991年から94年にかけて行ったグアテマラ高地マヤの民俗調査、1991~2001年にかけてエルサルバドル西部のピピル人集落における民俗調査から、両地域の集落と民家に関する話題提供を調査画像を中心に行う▶内容は、調査当時先住民(カクチケル人)が人口100パーセントであった、グアテマラ・ソロラ県コンセプション村の集落と居住のパターン、及びエルサルバドル・ソンソナテ県のサント・ドミンゴ・デ・グスマン村の一家庭の住まい方調査の結果である▶前世紀後半、先住民の諸権利が獲得されていく前段階における当該地域の先住民社会の生業や経済・社会構造の変化が、集落構成や居住パターン、住まい方に与えた影響をなぞっていきたい。

日時

2025年 対面・オンラインの併用開催です

4月12日(土) 15:00-17:00

主催

一般社団法人 日本民俗建築学会

参加費

●会場参加は500円 / ●オンラインは無料

学生無料 参加費は会場で徴収します

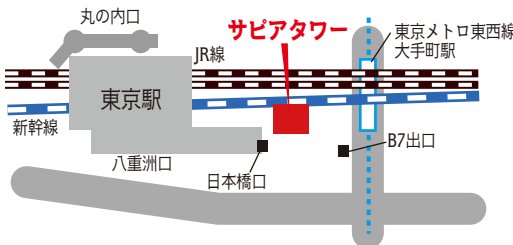
	会場での対面受講	R 立命館東京キャンパス	オンライン視聴	ZOOM
参加方法	学会員	要申込 有料 学会員は、メールまたはハガキでお申し込みください 「氏名・住所・人数・アドレス・電話番号」を明記し 件名「民俗建築学会会場申込【会員】」で nagune2000@yahoo.co.jp へてにメール	申込不要 無料 事務局からのメール・通信でURLをお知らせします。 当日ログインしてください	
	一般	要申込 有料 一般の方は、メールまたはハガキでお申し込みください 「氏名・住所・人数・アドレス・電話番号」を明記し 件名「民俗建築学会会場申込【一般】」で nagune2000@yahoo.co.jp へてにメール	要申込 無料 一般の方は以下をメールでお送りください 「氏名・人数・アドレス・電話番号」を明記し 件名「民俗建築学会zoom視聴申込【一般】」で nagune2000@yahoo.co.jp へてにメール 一般のzoom視聴は前日11日まで受け付けます	

セキユリテイの関係上、参加者全員に入構カードを準備します。そのため、会場参加申込は4月7日必着です。予約なしでは参加できません

会場 立命館東京キャンパス

東京都千代田区丸の内1丁目7-12サピアタワー内
(東京駅日本橋口 徒歩1分)

東京駅「日本橋口」を出た左の「サピアタワー」3階の受付へ。入構カードを受取り、8階会場へ



▼切り取ってハガキに貼付してください

162-0834

東京都新宿区北町18

一般社団法人
日本民俗建築学会 行
4月12日研究会【会場受講】申込